

縄 文 人 と 色

北代遺跡をはじめ、^{はまくろさきの}浜黒崎野田・^{ひらえのき}平榎遺跡など、市内各地の縄文遺跡からの出土品（ヒスイ玉・赤色顔料（ベンガラ・赤漆）が彩色された土器・土製品など）を通して、縄文人の生活と色のかかわりを探ります。

会期：平成21年9月1日（火）

～12月27日（日）

会場：富山市北代縄文広場 北代縄文館 入館：無料

（〒930-0103 富山市北代 3871-1 TEL 076-436-3664）

【開館時間】午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【休館日】月曜日・祝日の翌日

【展示解説会】10月22日（木）と12月10日（木）の10時から、学芸員による展示解説会を行います（参加無料）。ぜひ、お越しください。

北代縄文広場のミニです！
縄文人にとって、緑や赤はどんな色だったのかな？



製作途中のヒスイ玉
（北代遺跡）



赤色顔料が斑点状に残るすり石
【赤色顔料の精製道具】

（北代遺跡）

